

異論を尊重しあい冷静な対話をするための基礎資料



「同性愛」二つの見解 聖書解釈をめぐる対論

ウィリアム・ローダー、メーガン・K・デフランザ
ウエスレー・ヒル、スティーブン・R・ホームズ 寄稿

現代の最も倫理的な課題に 教会はどう応えるのか？

神が創造された「男と女」をどう読むか… 「同性婚」に向き合う肯定派と伝統派の論点

同性愛は、今日の教会が直面している最も差し迫った倫理的課題の一つです。それは人間の根幹に関わり、現実の人々の心と人間性に触れるものです。もはや「聖書はこう言っている」ではなく、聖書が何を意味しているのかを見極めなければなりません。本書では、同性愛や同性婚に関して、肯定的／伝統的立場から探求している2人の神学者と2人の聖書学者が、それぞれの聖書解釈から寄稿し、他の3人が応答しています。みな聖書の権威を強く信じる福音主義者です。両者は意見が対立しながらも、互いに敬意を払い、各自の見解について率直な対話を交わします。教会が避けて通れないこの問題に、冷静に向き合うための示唆が、ここにあります。

A5判 288頁 定価2,860円(本体2,600円＋税)

ISBN978-4-264-04538-0 C0016

いのちのことば社卸コード 29635